

GVシリンダー ユニバーサル・キーシステム®(UKS2) (オプション仕様)

(当社独自のキーシステムです。)(PAT.) (※国内特許の他、アメリカ、カナダ、中国、韓国、台湾でも特許取得済です。)

鍵前の基礎知識
シリンダー
キーシステム

ゴルロックの特長

新製品

ロック編
防犯建物用品
(G BL-Lbs 認定品)

ブッシュ・ブル銅

レバーハンドル
レバーハンドル

ケースロック

ホテルロック

自動施錠鏡

空錠・間仕切錠

インテグラル錠
円筒錠

面付錠

本錠
ガラス戸錠

非常錠
ケースハンドル錠

引戸錠
引戸戸錠

アンティック錠

電気錠編
出・入室システム

機器一覧
使用例
取扱い上に注意など

スマートリーダー
非接触型リーダー
FeliCa
データ
エンジン

外出確認システム
インターロック
非常ドアシステム

ホテルカードロック

住宅用電気錠
システム

防犯スイッチ付錠

各種電気錠

通電金具
制御盤
キースイッチなど

防災システム
エアコンシステム

資料編

価格表

GVシリンダー ユニバーサル・キーシステム(UKS2) (オプション仕様)

膨大な鍵違いをもち、ピッキングなどの不正解錠に強い防犯設計と、使い易いユニバーサルデザインのディンプレキー・グランブイ(GV)シリンダーに新しくユニバーサル・キーシステム(UKS2)を開発。
ユニバーサル・キーシステム(UKS2)は、キーの紛失や居住人の転出入に対してシリンダーや錠前を取り替えることなくキー交換することができ、しかも必要に応じて繰り返してキー交換ができる最大の特長です。

● キーやツールの種類と用途および操作方法



用 途	管理者様用		
	※管理者様が持する「リセットキー」(または「リセットツール」「セットツール」「確認用キー」は3点セットです。(GV UKS2 リセットキーキット)	● 管理者様が持たれるキーです。 シリンダーの設定を変更するときに使用します。 (注)ブルーでリセットツールもあります。工事完了後、居住者の住戸キーに、また現在使用中の住戸キーを、新しい住戸キーに変更する時に、このキーでも操作できる「リセット工具」になります。	● 管理者様が持たれるキーです。 シリンダーの設定を変更するときに使用します。 ● シリンダーの状態を【セット状態】に変えた時のツールです。「住戸キー」と組み合わせて使用します。
● 使用後(リセット後)は必ず「住戸キー」と「セットツール」を使って【セット状態】にしてください。			※【マスターキー】と組み合わせてシャットアウト状態にすることできます。
● 使用後(リセット後)は必ず「住戸キー」と「セットツール」を使って【セット状態】にしてください。			※初期状態【シャットアウト状態】のときも【セット状態】のときと同様、回ります。

用 途	工事業者様用		
	● 工事期間中に工事業者様に使用していただくキーです。 「住戸キー」のグループの中から自由にお選びいただけます。	● 入居者様にお渡しいただくキーです。 「住戸キー」でしか使用できません。	● 管理者様が持たれるキーです。
● 納入時の初期状態のときに使用します。			● シリンダーなどの状態であってもグループ内のすべてのシリンダーを、このキー一本で操作できます。
※工事終了後は、廻業してください。 (注)リセットツールを使用するときは、工事完了後に工事用キーとリセットツールを組み合わせてリセットします。			※はじめて使用するときは、「住戸キー」だけでは使用することができません。 「リセットキー」と「セットツール」を使って設置する必要があります。

用語解説	● シリンダーの状態と使用可能なキーとの関係			
	リセット状態	セット状態	セッタ状態	シャットアウト状態
リセット状態	● 「リセットキー」を使用したときの状態【セット状態】へ変更する途中の状態です。 ● 「工事用キー」はすべての住戸キー、「マスターキー」が使用可能な状態になります。	● 「住戸キー」を設定した状態です。「マスターキー」と組み合わせて【セッタ状態】になります。	● 「住戸キー」を設定した状態です。「マスターキー」以外は使用できなくなります。	● 「マスターキー」をセッタした状態です。「マスターキー」以外は使用できなくなります。
セット状態				
シャットアウト状態				

〈運用例〉

A 工事期間中



工事期間中は、このキー1本で全てのシリンダーを操作できます。

*工事完了後は、必ずこのキーは廻業してください。

(ただし、オプション仕様(リセットツール仕様)のリセットツールを使用する時は、この工事用キーと一緒にリセットツールと組み合わせてリセットしてください。(注1))

B 工事完了後 (注)入居者が決まれば入居者用のキーにセットします。)



〈セット方法〉

① 首先リセットキーでリセットしてください。(注1)



② 次にセットツールと住戸キーAとでセットします。

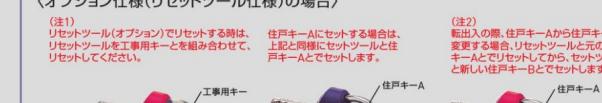


③ セット後は必ず確認用キーで確認してください。

確認用キーで、確実にセット状態になったこと(確認用キーが回らないこと)を確認してください。もし、確認用キーが回ったときももう一度最適なリセットをやり直してください。



〈オプション仕様(リセットツール仕様)の場合〉

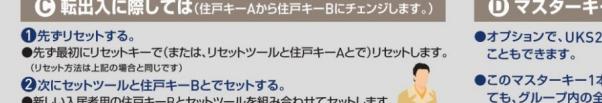


(注1)
リセットツール(オプション)でリセットする時は、リセットツールを工事用キーと一緒に組み合わせて、リセットしてください。

住戸キーAにセットする場合は、上記と同時にセットツールと住戸キーAと一緒に組み合わせて、リセットしてください。

(注2)
搬出する際、住戸キーAから住戸キーBに変更する場合、リセットツールと元の住戸キーAと一緒にセッタしてから、リセットツールと一緒に新しい住戸キーBと一緒にセッタします。

C 輸出入に際しては(住戸キーAから住戸キーBにチェンジします。)



① 首先リセットする。

● 首先最初にセッタで(または、リセットツールと住戸キーAと一緒に)リセットします。(リセット方法は上記の図と同じです)

② 次にセッタツールと住戸キーBと一緒にセッタする。

● 新しい入居者の住戸キーBと一緒にセッタツールと一緒に組み合わせてセッタします。

(注)注記:新しい住戸キーBと一緒にセッタする、元の住戸キーAは使用できなくなります。

③ 確認する。

● セッタ完了後は必ず確認用キーで確認してください。

(確認方法は上記の図と同じです)



*セッタツールと一緒に組み合わせることで、現在使用している住戸キーが使用できなくなる「シャットアウト状態」にすることもできます。

*キーフラン例はP.47参照。



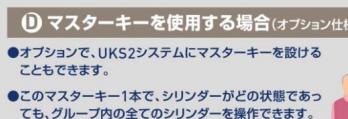
● 管理者は、入居者A様に住戸キーAをお渡しします。

● 入居者A様は住戸キーAを使用します。



(注3)
※入居者が決まらない部屋を全て、未使用的住戸キーでセッタしてから、住戸キーA1本で、空き部屋を一括管理できます。

D マスターkeyを使用する場合(オプション仕様)



● オプションで、UKS2システムにマスターkeyを設けることができます。

● このマスターkey一本で、シリンダーなどの状態であっても、グループ内の全てのシリンダーを操作できます。



*セッタツールと一緒に組み合わせることで、現在使用している住戸キーが使用できなくなる「シャットアウト状態」にすることもできます。

*キーフラン例はP.47参照。